

令和2年度健康づくりに関する啓発事業における歯科の取組

1 「野菜 de ちょいしょ Plus からだレポート」

(1) 概要

- 市民の減塩意識の向上を図るため、スーパーや飲食店で「野菜 de ちょいしょメニュー」を提供。メニューを食べて応募すると抽選で景品が当たるキャンペーンを併せて実施。  
(実施期間：令和2年10月3日～令和211月27日)
- キャンペーンをきっかけに 食事・運動・歯科（歯間部清掃用具の使用）に取り組み、記録することで自身の生活を振り返って貰う「からだレポート」を実施。歯科の内容を盛り込み、歯間部清掃用具の使用について啓発。
- 有効応募総数283件（おきがるコース173件、チャレンジコース110件）

(2) 応募者からの感想（一部抜粋）

- ちょい塩といわれないとわからないくらい違和感のない美味しさでした。自分でも真似して気をつけていきたいと思いました。デンタルフロスを購入しました。
- デンタルフロス等のチェックは非常に良かったと思う。私は歯間ブラシのみなので、デンタルフロスも今後使用したい。
- あまり歩数を測定しない、デンタルフロスも時々しかやらないので大変でした。
- 何か予定がないと基本的には外に出ないため、歩数を増やすのはなかなか難しいと感じました。野菜をとるのは、お金がかかるのが嫌なためサラダは選ばなかった。デンタルフロスはめんどくさいと感じてしていなかった。記録を行うことで健康状態の見直しをすることができて良かった。

2 禁煙啓発のパンフレット・禁煙治療に保険が使える医療機関一覧の活用

(1) 概要

- 喫煙は口腔内に悪影響を及ぼすため、歯周病と喫煙の関係についてのリーフレット等を設置している歯科医療機関は多い。
- 禁煙支援を更に推進し、口腔、全身の健康増進を図るために以下を実施。  
  - < 歯科医療機関 >
    - ・ 禁煙啓発のパンフレット、禁煙治療に保険が使える医療機関一覧の設置
    - ・ 喫煙習慣がある患者などに対する情報提供を依頼
  - < 妊婦歯科健診（各区実施） >
    - ・ 妊婦または同居の家族が喫煙者の場合、妊婦に対し禁煙啓発パンフレットを活用し情報提供

(2) 活用状況例

- 禁煙啓発のパンフレット等を歯科医院に設置したところ、「喫煙は肺だけでなく歯肉とも関係があることを初めて知った」という声があった。歯周病と喫煙の影響に関するリーフレットは以前より設置していたが、違う切り口のリーフレットを設置することで、改めて喫煙が歯周病のリスクになることについて啓発することができた。
- 妊婦歯科健診受診者で、喫煙している方はほとんど居なかった。同居の家族に喫煙者が居た場合に啓発リーフレット配布した。